

「災害への備えと支援活動に関する実態調査」(質問票)
＜神奈川県内 NPO 法人対象＞

ご回答は、以下のホームページ上の回答フォームにご入力ください。

<https://minkana.net/forum/427/>

お答えできない範囲で以下の質問にご回答ください。(全部で 22 問あります)

(1) 貴団体の概要、ご回答者について

F1. 法人格 【1つ選択】

1. NPO 法人
2. 認定・特例認定・指定 NPO 法人
3. 上記以外

F2. 団体名 (※正式名称をご記入ください)

F3. 活動分野 【主なものを1つ選択】

1. 保健・医療・福祉の増進
2. 社会教育の推進
3. まちづくりの推進
4. 観光の振興
5. 農山漁村・中山間地域の振興
6. 学術・文化・芸術・スポーツの振興
7. 環境の保全
8. 災害救援
9. 地域安全
10. 人権の擁護・平和の推進
11. 国際協力
12. 男女共同参画社会の形成
13. 子どもの健全育成
14. 情報化社会の発展
15. 科学技術の振興
16. 経済活動の活性化
17. 職業能力開発・雇用機会の拡充の支援
18. 消費者の保護
19. 団体の運営又は活動に関する連絡、助言、援助

F4. 主たる事務所の所在地【市区名まで】

F5. 活動対象地域【あてはまるもの全て選択】

1. 特定の市区町村内
2. 複数の市区町村内
3. 神奈川県全域
4. 複数の都道府県域
5. 全国
6. 海外

F6. 回答者氏名

F7. 回答者役職

F8. 連絡先メールアドレス

(2) 貴団体の活動内容、活動対象について

問 1. 貴団体の主な活動内容を教えてください(200 字程度まで)

問 2. 貴団体の活動対象(参加者・受益者)は、主にどのような方々ですか

**問 3. 上記問 2.の活動対象に、「災害時に特に配慮が必要な方(要配慮者)※」は、いらっしゃいますか
【あてはまるもの全て選択】**

1. 高齢者
2. 障がい者
3. 傷病者・難病患者
4. 乳幼児
5. 妊産婦
6. 外国人
7. 特にいないと思われる
8. わからない
9. その他(具体的に)

※ 災害時要配慮者とは

災害時の避難行動や情報受伝達、避難生活などで特に配慮を必要とする方々です。災害対策基本法では「高齢者、障がい者、乳幼児」の例示がありますが、妊産婦、傷病者、難病患者、日本語を十分理解できない外国人の方なども配慮が必要と考えられます。

(3) 貴団体の災害時の課題と備えについて

問 4. 貴団体の所在地(又は活動地域)が地震や風水害等で甚大な被害を受けたら、活動の継続や再開に向けて、どのような課題が生じると思われますか 【あてはまるもの全て選択】

1. ボランティアや会員・活動メンバーが集まらない
2. 職員が出勤できない
3. 支援対象者が活動場所に来られない
4. 活動場所が使えない・確保できない
5. 活動に必要な物資や備品が調達できない
6. 活動に必要な資金を調達できない
7. 特に思いつかない、わからない
8. その他(具体的に)

問 5. 貴団体で、現在、災害に備えて実施していることはありますか 【あてはまるもの全て選択】

1. 活動メンバー・利用者等との連絡方法の確認
2. ハザードマップの確認
3. 避難訓練の実施
4. 食料や物資の備蓄
5. 災害についての学習・研修
6. BCP(事業継続計画)の策定
7. 施設や什器の耐震補強
8. 他地域の団体との相互応援協定
9. 特にない
10. その他(具体的に)

問 6. 貴団体で、今後、災害に備えて実施したいことはありますか 【あてはまるもの全て選択】

1. 活動メンバー・利用者等との連絡方法の確認
2. ハザードマップの確認
3. 避難訓練の実施
4. 食料や物資の備蓄
5. 災害についての学習・研修
6. BCP(事業継続計画)の策定
7. 施設や什器の耐震補強
8. 他地域の団体との相互応援協定
9. 特にない
10. その他(具体的に)

問 7. 貴団体が将来の災害に備えるために、どのような情報や支援があるとよいと思いますか

(4)災害時の支援活動のご経験とご意向について

問 8. 貴団体はこれまでに、被災地支援活動を行ったことがありますか 【1つ選択】

1. ある(現地での活動)
2. ある(遠隔地からの活動)
3. ある(現地での活動、遠隔地からの活動の両方)
4. ない

【「問 8.」で「ある」と回答した場合】

問 9. どの災害時にどのような活動をされたか教えてください

問 10.神奈川県内が地震や風水害等で甚大な被害を受けたら、支援活動を行う可能性がありますか

【最もあてはまる回答を1つ選択】

1. 発災場所に関係なく、積極的に支援活動を行いたい
2. アクセスしやすい場所であれば、支援活動を行いたい
3. 平時からの活動地域内であれば、支援活動を行いたい
4. 自分たちにできる活動があれば、支援活動を行いたい
5. 支援活動を行いたい、具体的なことは考えていない
6. 災害時に支援活動を行う予定はない
7. その他(具体的に)

問 11. 支援活動を行うとしたら、どのような活動ができると思いますか【あてはまるもの全て選択】

(※以下の選択肢は被災地で実際に行われた支援例をもとに作成しています)

1. 医療・レスキュー
2. ガレキ撤去・家屋清掃
3. 物資・炊き出し
4. 移動・輸送支援
5. 災害ボランティアセンター運営支援
6. 避難所(在宅避難者を含む)の生活環境の改善
7. 健康維持・心のケア
8. 障がい者や高齢者など要援護者支援
9. 子ども支援
10. 母親・女性支援
11. 外国人支援
12. ペット支援
13. 生活再建相談
14. 生業(なりわい)支援
15. コミュニティ再生支援
16. 情報収集・発信・IT支援
17. 被災者ニーズ調査・アセスメント
18. 団体間コーディネート
19. 特に思いつかない
20. その他(具体的に)

問 12. 貴団体が災害時の支援活動に関わるとしたら、どのような準備や情報が必要になると思いませんか

問 13. 今後、災害への備えや災害時の支援活動に関する学習や情報共有の場(ネットワーク)をつくりたいと考えていますが、そのようなネットワークがあったら参加したいと思いますか【1つ選択】

1. 参加したい
2. 内容・条件によっては参加したい
3. 参加したくない
4. わからない、今後検討する
5. その他(具体的に)

問 14. 今後、「災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ(みんな)」から、災害時の支援活動に関するネットワークの情報や学習会のご案内をお送りしてよろしいでしょうか

(ご案内は F9. に記入された「連絡先メールアドレス」宛てにお送りします)

1. はい
2. いいえ

ご質問は以上になります。ご協力いただき、誠にありがとうございました。